



平成 18 年 3 月 2 日

各 位

会 社 名 株式会社エス・サイエンス  
代表者名 代表取締役社長 品田 守敏  
(コ - ド番号 5721 東・大証第一部)  
問合せ先 常務取締役 太田 洋三  
( TEL 03 - 3216 - 6431 )

### 出資持分の取得（子会社化）に関する基本合意締結のお知らせ

当社は、平成 18 年 3 月 2 日開催の臨時取締役会において、有限会社なごみ設計の出資持分の 60% を譲り受ける基本合意書の締結を決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

今後、持分の譲受に関する具体的な条件の検討を行い、平成 18 年 3 月末日迄に持分を譲り受ける予定であります。

#### 記

##### 1. 持分の取得の理由

当社の環境事業及び建設関連事業の一環として収益拡大及び安定化をはかるため、同社の持分を取得するものであります。当社は同社を通じて、ビル、オフィス、マンション、病院、工場等のリフォーム事業、アスベスト除去事業、サッシ改修事業に参入いたします。

安定成長産業と言われる建物リフォーム分野の中でも、特に環境改善型リフォームは、その牽引車になると言われております。

「アスベスト対策」は、現在も各種の法規制が実施されていますが、当初の想定をはるかに越える、膨大なアスベスト未処理建物が存在しており、深刻度はさらに拡大していくものと思われま

す。また、同時に建物の高齢化は確実に進んでおり、特に築 30 年以上の建物におけるサッシ枠劣化の改修は、まだ大きく普及するような決定的な工法がなく、生活空間を守る「サッシ改修」は、今後の重要なテーマとなってきました。

今般、「アスベスト対策」と「サッシ改修」の分野で特許（出願中）ならびに独自の工法を持つ同社を子会社化し、テーマを絞り込んだ環境改善型リフォーム会社として成長させるとともに、当社グループの事業分野より発生する通常型のリフォームやリノベーション（大規模改修）コンバージョン（オフィスからマンション等への用途変更）工事も取り込み総合リフォーム会社として拡大・発展させていく計画です。

持分の譲受後、形態を株式会社化するとともに、資本金を 1 億円に増額し、事業の拡大を図っていく予定であります。

なお当社を除く出資持分の 40% は、株式会社東理ホールディングスが同時に取得の予定であります。

## 2. 有限会社なごみ設計の概要

- (1) 商号 有限会社なごみ設計  
(2) 代表者 矢部 徹  
(3) 所在地 神奈川県横浜市港北区篠原町 1245 番地 31  
(4) 設立年月日 平成 14 年 7 月 5 日  
(5) 主な事業の内容 塗装工事業、防水工事業、内装仕上工事業、  
建築工事業、産業廃棄物処理業  
(6) 決算期 5 月  
(7) 従業員数 16 名 (平成 18 年 2 月 28 日現在)  
(8) 資本の額 金 3 百万円 (平成 18 年 2 月 28 日現在)  
(9) 出資持分 60 口  
(10) 持分構成および 矢部 徹 60 口 (所有割合 100%)  
所有割合  
(11) 最近事業年度における業績の動向

	平成 16 年 5 月期	平成 17 年 5 月期
売上高	81 百万円	258 百万円
経常利益	1 百万円	1 百万円
当期利益	0 百万円	0 百万円
総資産	17 百万円	60 百万円
株主資本	3 百万円	3 百万円

## 3. 出資持分の取得先

出資持分	比率	プロフィール
矢部 徹 60 口	100%	代表取締役社長

## 4. 取得持分、取得価額および取得前後の所有持分の状況

- (1) 異動前の所有持分 0 口 (所有割合 0%)  
(議決権の数 0 口)  
(2) 取得持分 36 口 (取得価額 600 万円から 700 万円程度)  
(議決権の数 36 口)  
(3) 異動後の所有持分 36 口 (所有割合 60%)  
(議決権の数 36 口)  
【異動後の (株) 東理ホールディングスの持分 24 口 (所有割合 40%)】

## 5. 日程

- (1) 出資持分譲渡契約締結日 平成 18 年 3 月 15 日 (予定)  
(2) 出資持分譲渡期日 平成 18 年 3 月 31 日 (予定)

## 6. 今後の見通し

上記持分の取得が予定通り実行された場合の今期の当社の業績への影響はありません。

以 上